

2026年10月14日(水) 発売

ラメラ  
**構造、強化。**  
**敏感肌研究から生まれた大人のアイクリーム。**  
ディセンシア ヒアロブースト アイクリーム 誕生



2026年10月14日(水) 発売

ディセンシア ヒアロブースト アイクリーム

〈敏感肌用アイクリーム〉 15g ¥6,160(税抜:¥5,600)

プレス関係者さまからのお問い合わせ先

株式会社DECENCIA PR・SNSグループ PR担当  
Mail: decencia\_pr@decencia.co.jp  
〒141-0031 東京都品川区西五反田2-2-10 ポーラ第2五反田ビル1F

お客さまからのお問い合わせ先

ディセンシアお客さまセンター TEL: 0120-714-115  
(月～金 10:00～19:00 / 土 10:00～17:00)  
www.decencia.co.jp

ラメラ  
**構造、強化。**  
ディセンシア ヒアロブースト アイクリーム誕生

「昔よりも、なんだか眠たそうな目もと印象かも」

「目ヂカラが弱くなっているみたい…」

「アイラインが引きづらい」

そんな変化を感じる時、それは目もとエイジングのサインかもしれません。

敏感肌研究を進めるディセンシアは、肌のうるおいやハリに必要な不可欠な成分に着目し、

新たに「多機能型ヒアルロン酸※」を採用。

これにより、ハリ感をサポートする強固なラメラ構造を持った

独自技術「アイゾーンラメラヴェール」を生み出しました。

毎日使いやすいストレッチ密着感触のクリームです。

敏感で悩みの尽きない大人目もとのための「ヒアロブースト美容」、始まります。

**ハリ感みなぎる、キリリとした目もとへ。**



## 開発背景

## 目もとの敏感リスクと実態

目もとの敏感状態は、  
加速しやすい。

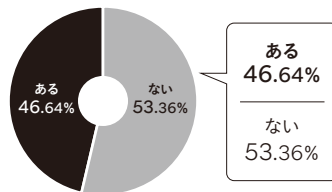
目もとはうるおいが逃げやすく、また日常的な刺激にさらされやすい部位です。そのため炎症を起こしやすく、敏感状態を加速させやすい状態となっています。

約2人に1人が  
目もと敏感を経験。

ディセンシアの独自調査により、目もとに敏感さや違和感を感じる人は約2人に1人という結果に。さらにその内の約7割が敏感時にはアイケアの継続の難しさを感じています。ディセンシアは、10年以上前から、敏感肌の方に加え、季節の変わり目や花粉によるかゆみで目もとに触れてしまう方々にも着目し、アイケア探究を重ねてきました。

目もとの皮膚は  
頬の約1/2の薄さ乾燥や刺激に  
弱いバリア機能が  
弱い皮脂腺が少なく  
うるおいも逃げやすい摩擦などの  
物理的刺激が多い慢性的な微弱炎症が  
起きやすい約2人に1人が  
目もとの敏感さ・違和感を経験。

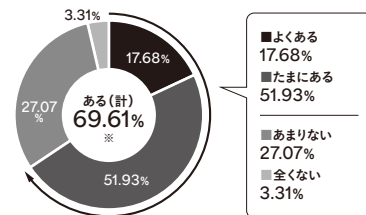
Q. 目もとに敏感さや違和感を感じたことはありますか？  
(花粉・乾燥・スキンケアが合わなくなるなど)



調査概要 調査期間：2026年5月22日～5月24日  
調査対象：40～50代女性1,012名／調査方法：インターネット調査／ディセンシア調べ

約7割が敏感時に  
アイケア継続の難しさを実感。

Q. 目もとが敏感に感じる時、いつものアイケアを  
続けられないと感じることはありますか？



※「よくある」「たまにある」の合計

## 目もとの特徴と悩み

## 目もとフォルムの印象は、加齢により変化する。

目もとは皮膚が薄く繊細で、様々な要素に支えられフォルムが成り立っています。

加齢により、皮膚のハリなどが低下することで、目もと全体の印象まで変わっていきます。

シワ  
(表情シワ・小シワ)ハリ不足  
(上まぶた)ハリ不足  
(下まぶた)影  
(目袋・影)

正面(表情なし)



加齢

横顔(表情あり)



加齢



加齢により、シワや影・上まぶた・下まぶたのハリ不足などの悩みが重なります。



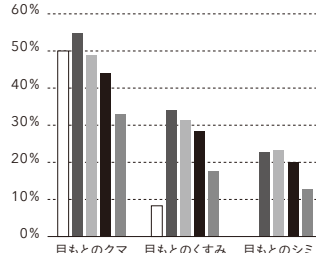
C G加工により加齢をイメージした画像  
笑顔の印象も加齢とともに変化。目袋や影などの影響で印象が変わっていきます。

加齢とともに、  
目もと悩みは、  
「色」から「形」へ移行。

多くのお客さまとの対話を続けてきたディセンシアは、加齢による目もと悩みが変化していくことを捉えています。クマやくすみ、シミなどの悩みは加齢とともに減少していきますが、目もとのハリ、なごやかなみ、くぼみ、シワなど形状への悩みは増えていきます。

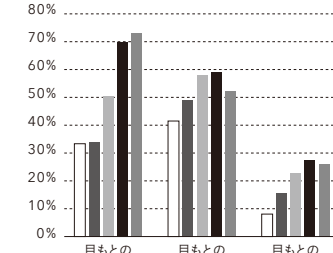
Q. 現在、感じている目もとの肌悩みを教えてください。(複数回答可)

加齢で減少傾向の色調悩み



□20代 ■30代 ■40代 ■50代 ■60代以上

加齢で上昇傾向の形状悩み



調査概要 調査期間：2024年2月7日～2月12日／調査対象：20～60代以上の女性2,085名  
調査方法：インターネット調査／ディセンシア調べ

## 独自技術

新開発

目もとの美しさを支えるために。  
目もと特化の独自技術「アイゾーンラメラヴェール」。

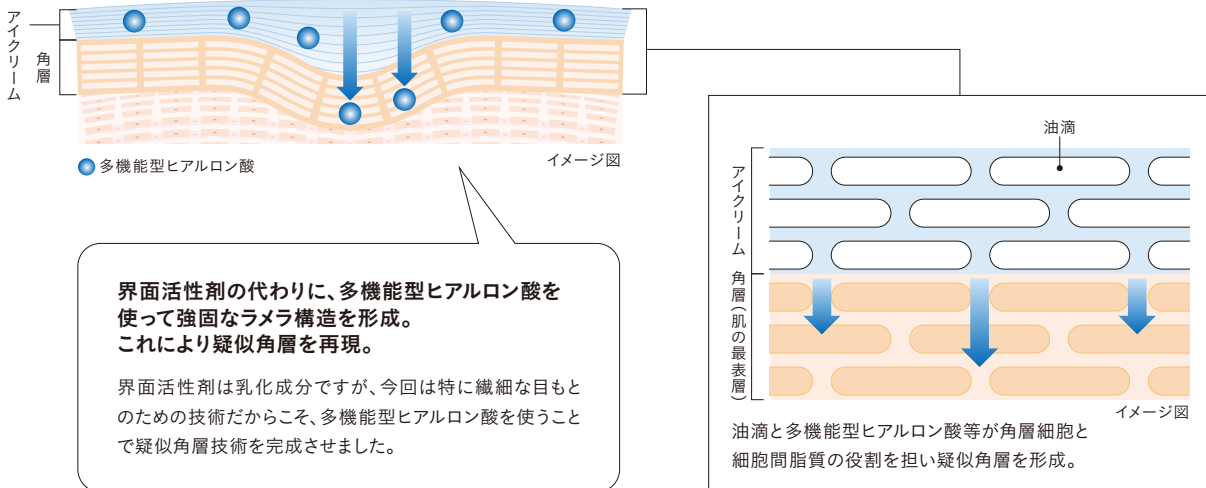
多機能型ヒアルロン酸※を要とする疑似角層技術。

肌の上にラメラ構造を強化したヴェールを形成し、内側のうるおいをしっかりと守ります。

※加水分解ヒアルロン酸アルキル(C12-13)グリセリル (保湿成分)

敏感化しやすい  
目もと環境目もとならではの  
悩みの複合化

目もとに特化した着想から、強固なラメラ構造を持った疑似角層を採用。



## 多機能型ヒアルロン酸とは。

## 特長1

うるおいを肌の上に留める役割と肌の内側まで浸透※する役割、どちらも併せ持つヒアルロン酸。乾燥で乱れがちな肌を整え、ふっくらとしたハリのある肌へ導きます。

※角層まで

## 特長2

ラメラ構造を強化して崩れにくくすることで、アイゾーンラメラヴェールのラメラ構造を安定的に維持する役割を担います。

ディセンシアの独自技術  
ヴァイタサイクルヴェール®とは。

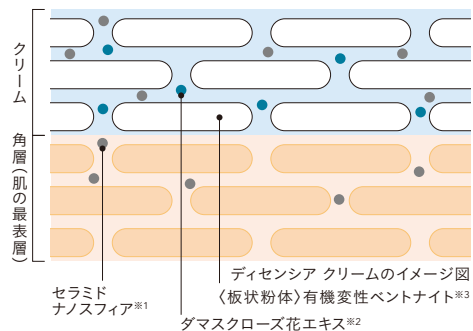
ディセンシアを代表するクリームに搭載する疑似角層技術。肌の上に健やかな角層を疑似的に再現し、外部刺激(花粉など)から肌を守ります。

今回のアイクリームには、ヴァイタサイクルヴェール®ではなく、目もとに特化して進化した独自技術「アイゾーンラメラヴェール」(強固なラメラ構造を持った疑似角層)を新たに採用しています。

※1 ヒト型セラミド(セラミドNG:保湿成分)をカプセル化したもの

※2 ダマスクバラ花エキス(保湿成分)

※3 クオタニウム-90ペントナイト(ベース成分)

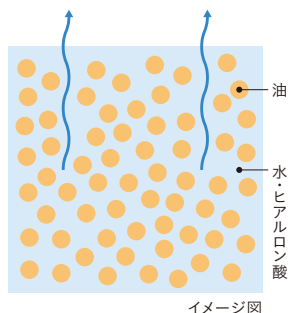


## 独自技術

## 「ラメラ構造を強化」した疑似角層とは？

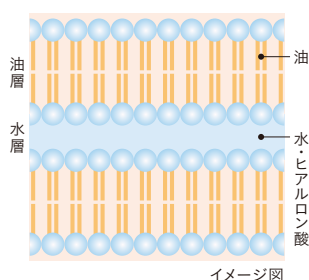
ラメラ構造は、水層と油層が交互に重なり合っていてできる層状の構造で、角層内に存在し、うるおいやバリア機能に大きく関わっています。角層内のラメラ構造と類似の構造を持つアイゾーンラメラヴェールは、多機能型ヒアルロン酸※により安定した強固なラメラ構造を形成し、うるおい保持をサポートします。

※加水分解ヒアルロン酸アルキル(C12-13)グリセリル（保湿成分）



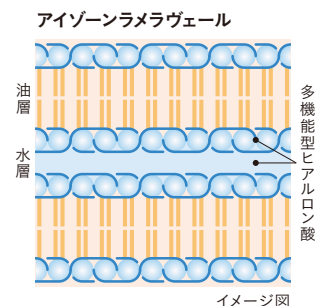
## ラメラ構造になっていない油・水＋ヒアルロン酸

油と水で保護膜はできるが、ラメラ構造に比べると隙間から水分が蒸散しやすい。



## 一般的なラメラ構造＋ヒアルロン酸

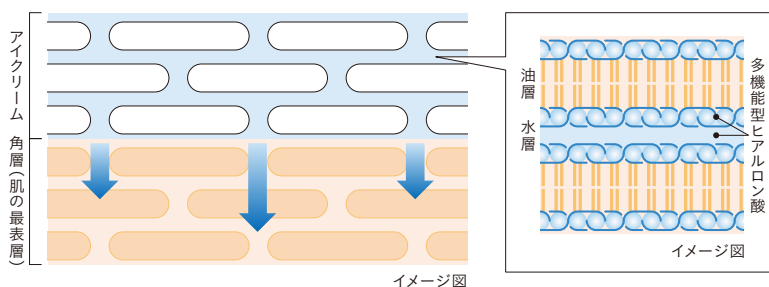
水層と油層が交互にあり水分が蒸散しにくい、が、崩れやすい。

アイゾーンラメラヴェール  
一般的なラメラ構造＋多機能型ヒアルロン酸

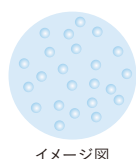
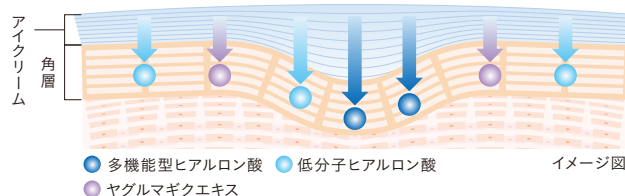
多機能型ヒアルロン酸が手を取り合うように絡むことで強固な構造が形成され、安定し崩れにくい。

新開発の独自技術「アイゾーンラメラヴェール」は、敏感化しやすく、美しさを維持することが難しい目もとのために考え抜いた“目もと特化の疑似角層技術”です。多機能型ヒアルロン酸を要とする独自技術で、肌の上にラメラ構造を持ったヴェールを形成。角層内のラメラ構造の働きと同じように、肌の上で強固なラメラ構造がうるおいを保持して外的刺激※からも守る機能を果たします。

※乾燥など



## 多機能型ヒアルロン酸とともに目もとに届く、厳選された保湿成分。

低分子ヒアルロン酸  
(加水分解ヒアルロン酸)

角層に浸透して水分を抱え込み、ボリュームアップすることで角層のうるおいを保ちます。ふっくらとしたうるおいのある状態へ整えます。

ヤグルマギクエキス  
(ヤグルマギク花エキス)

最高級サファイアの「コーンフラワーブルー」にたとえられる、澄んだ青い花・ヤグルマギクから抽出された成分で、角層のうるおい保持をサポートし、すこやかな肌へ導きます。

## 商品紹介

## ハリ感みなぎる、 キリリとした目もとへ。 毎日使いやすい、 ストレッチ密着感触のクリーム。

敏感化しやすい目もとに、ピンとした  
手応えのあるストレッチ密着感触のクリームを  
なじませます。軽やかで使いやすく、  
つい面倒になりがちなアイケアも  
楽しく続けられる「ヒアロブースト美容」です。

### ディセンシア ヒアロブースト アイクリーム

〈敏感肌用アイクリーム〉 15g ¥6,160(税抜:¥5,600)



乾燥による  
小ジワを  
目立たなくする

※効能評価試験済み

### 使用量

☀ 朝:両目で米2粒位 〇〇

🌙 夜:両目で米4粒位 〇〇〇〇

### 厳選のうるおい成分と植物エキス

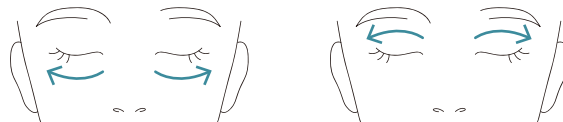
肌にうるおいを与えながらハリ感をサポートする、厳選した美容成分を配合しています。

| うるおい成分                           | 植物エキス(保湿成分)       |              |             | ほのかに香る植物エキス           |                          |
|----------------------------------|-------------------|--------------|-------------|-----------------------|--------------------------|
| <br>ヒト型セラミド 保湿成分<br>セラミドナノスフィア※1 | <br>ダマスクローズ花エキス※2 | <br>コウキエキス※3 | <br>ルイボスエキス | <br>ローズゼラニウム<br>エキス※4 | <br>ローズマリーエキス※5<br>イメージ図 |

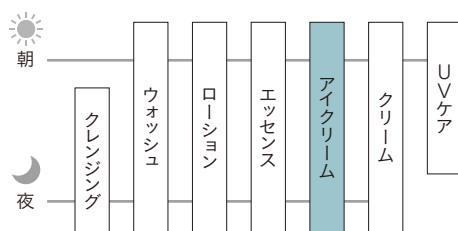
※1 ヒト型セラミド(セラミドNG:保湿成分)をカプセル化したもの ※2 ダマスクバラ花エキス ※3 コウキ葉エキス ※4 ニオイテンジクアオイ水 ※5 ローズマリー葉エキス

### 使い方

ローションまたはエッセンスで肌を整えた後、  
適量を手にとり、目の際を避けて  
目頭から目尻に向かってやさしくなじませます。



### 使用ステップ



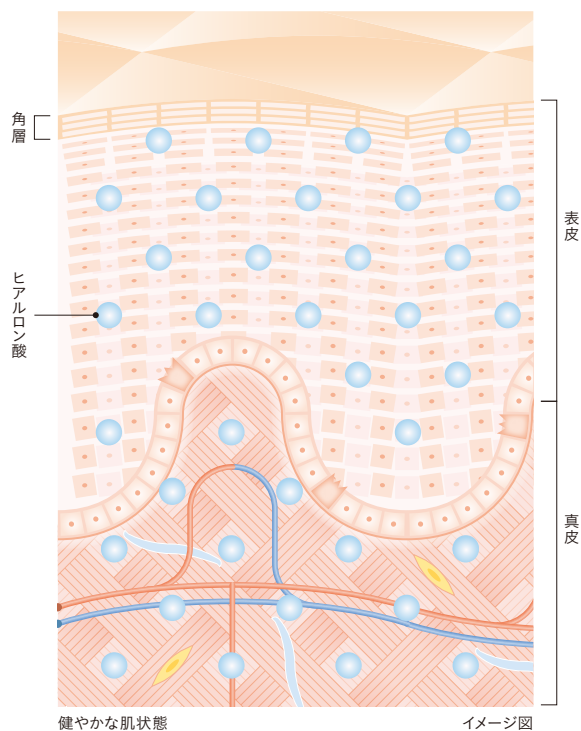
敏感肌・ゆらぎ肌を考慮した設計。  
各種試験も実施しています。

|                                                      |                                                       |                                   |
|------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-----------------------------------|
| アルコール<br>不使用                                         | 合成香料<br>不使用                                           | 無着色                               |
| アレルギー<br>テスト済み<br>(全ての方にアレルギーが起こらない<br>というわけではありません) | 敏感肌の方の協力による<br>連用テスト済み<br>(全ての方の肌に合う<br>というわけではありません) | 乾燥による小ジワを<br>目立たなくする<br>※効能評価試験済み |

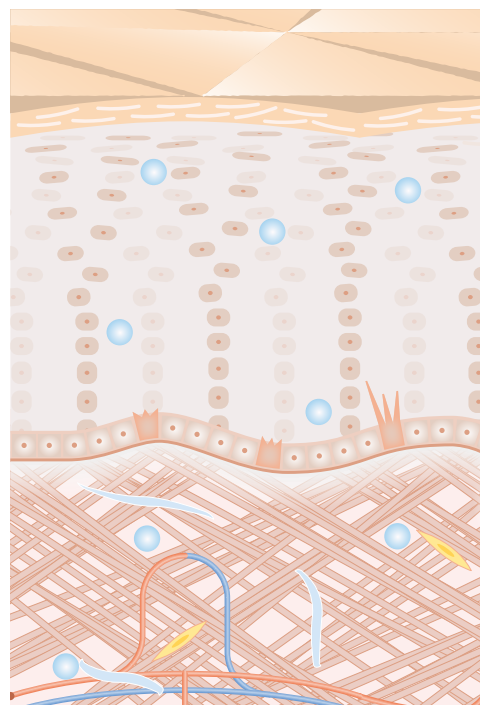
## 資料

## そもそもヒアルロン酸とは。

ヒアルロン酸は皮膚の中では表皮、真皮に多く存在し、多くの水分を抱えながら、細胞や皮膚構造などの間を満たし、肌のハリやうるおいを支える役割を担っています。肌が敏感な状態では、角層が乱れやすく、バリア機能が働きにくくなります。そのために摩擦など外部刺激の影響を受けたときに炎症が起こりやすくなり、ヒアルロン酸の分解が加速しやすい環境になっていると考えられています。



イメージ図

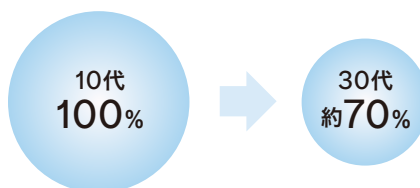


イメージ図

## 加齢とともに減少するヒアルロン酸。

ヒアルロン酸を産生する力は、年齢とともに低下することが知られています。30代の人のヒアルロン酸を産生する力は、10代の約70%まで低下しているという報告も。肌のうるおいやハリ低下を感じやすくなる背景には、このヒアルロン酸の産生力低下が大きく関係していると考えられています。

30代の人のヒアルロン酸を産生する力は、  
10代の人の約70%



ディセンシア商品開発を担う  
ポーラ化成工業 研究所は、40年以上にわたり  
ヒアルロン酸研究を追究しています。

ポーラ化成工業 研究所は、1980年代にヒアルロン酸を世界で初めて化粧品に配合。その後も2016年に高分子ヒアルロン酸を肌内部へ届ける技術を国際的な化粧品学会で発表するなど、40年以上にわたりヒアルロン酸研究を積み重ね、化粧品の進化を支え続けています。

